

蔵王町総合評価落札方式（特別簡易型）落札者決定基準

1. 総則

本基準は、蔵王町が発注する工事における請負者の選定を、総合評価落札方式（特別簡易型）で実施するにあたっての基準を示すものである。

2. 総合評価点の算定方法

(1) 総合評価は、入札参加者のうち、次のいずれの要件も満たす者を対象に行う。

ア 入札参加者が入札公告に定めた必要な要件を満たし、無効でない者。

イ 価格以外の評価を行うため、入札公告に定めた技術等の資料(以下「総合評価技術資料」という。)を提出した者。

ウ 入札価格が予定価格の制限の範囲内で、かつ、最低制限価格以上であること。

(2) 総合評価点は、次の算式により算定する。

$$\text{総合評価点} = \text{価格評価点} + \text{価格以外の評価点}$$

(3) 価格評価点と価格以外の評価点の配点は、次のとおりとする。

① 価格評価点 80点

② 価格以外の評価点 20点

3. 価格評価点の算定方法

(1) 価格評価点は、次の算式により算定する。

$$\text{価格評価点} = \text{配点} \times (\text{最低入札価格} / \text{入札価格}) \text{ [小数点以下第3位四捨五入]}$$

なお、入札価格は各入札者の入札金額とする。

4. 価格以外の評価点の算定方法

(1) 価格以外の評価点は、入札参加者が提出した総合評価技術資料により、価格以外の評価項目及び評価基準に基づいて算定した評価点の合計とする。

(2) 総合評価技術資料の提出が無い者の取り扱い。

- ・ 総合評価技術資料の提出が無い者は失格とする。

(3) 価格以外の評価点は、入札参加者の申告を最大点とし、錯誤の取り扱いにより発注者が行う修正評価は減点措置のみとする。

(4) 虚偽の申告による応札は失格とする。

- ・ 虚偽の申告とは、入札参加者が有している実績以上の内容で申告をした場合で、入札参加者が申告内容を証明できない場合とする。

(5) 錯誤の申告による応札①。

- ・ 入札参加者が有している実績以上の内容で申告をした場合で、入札参加者は申告内容が虚偽でないことを明確に証明できた場合は、錯誤による応札とし最低点評価に修正する。

(6) 錯誤の申告による応札②。

- ・入札参加者が有している実績以下の内容で申告した場合は、錯誤による応札とし、申告内容どおりに評価する。

5. 落札者の決定

(1) 落札候補者の決定

- ・入札価格が予定価格の範囲内の価格をもって入札した者のうち、総合評価点の最も高い者を落札候補者とするため、結果は後日通知する。

(2) 総合評価点と同点の場合の取り扱い

- ・総合評価点が高い者が2者以上あるときは、入札価格が低い者を落札候補者とし、入札価格が同じ場合は、くじ引きにより落札候補者を決定する。

(3) 配置する技術者に対するヒアリング

- ・落札候補者から提出された資料等の適否を判断するため、必要に応じて配置する技術者に対するヒアリングが出来るものとする。

その場合、例えば以下の項目について確認する。

- ・配置する技術者の経歴、資格
- ・同種工事の経験の有無
- ・当該工事に関する質問の有無等

(4) 配置する技術者の取り扱い

配置する技術者の変更は原則認めない（工場製作等を含む工事又は技術者のやむを得ない事情等により変更が必要と監督職員が認めたときを除く）。

6. 価格以外の評価項目及び評価点

下記における評価項目についてそれぞれ評価を行い、各々評価点を算出する。

蔵王町総合評価落札方式・価格以外の評価項目及び評価基準

評価項目	評価基準	配点
企業の施工能力		
同種工事の施工実績 (別記様式2)	同種工事の施工実績あり	3
※同種工事は発注者が指示する工種を含む工事とする。	同種工事の施工実績なし	0
工事成績	過去5ヶ年の宮城県の工事成績点数の平均が80点以上	5
※宮城県建設工事競争入札参加登録承認者名簿による (http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku.kmkm.html)	過去5ヶ年の宮城県の工事成績点数の平均が65点以上80点未満	2
	過去5ヶ年の宮城県の工事成績点数の平均が65点未満又は実績なし	0
配置予定技術者の能力		
同種工事の施工実績 (別記様式3)	同種工事の施工実績あり	4
※同種工事は発注者が指示する工種を含む工事とする。 ※同種工事の経験として記載する工事は、従事を必要とする期間に対する配置技術者もしくは現場代理人としての従事期間の割合が90%以上であること。	同種工事の施工実績なし	0
配置予定技術者の保有資格	1級土木施工管理技士又は技術士	1
	2級土木施工管理技士	0
地域貢献		
除融雪作業の活動実績	①蔵王町からの要請により、申請書及び資料の提出期限日から過去3年以内に除融雪作業の出動実績あり	4
防災の活動実績	②蔵王町からの要請により、申請書及び資料の提出期限日から過去3年以内に防災の出動実績あり	3
	①及び②の実績なし	0
合 計		20

同種工事の要件

当該工事の入札日の属する平成29年度の直前5ヶ年、及び入札公告日までに完成し、引渡し完了した、国、県、市町村等における、道路改良工事。

7. 提出資料

- (1) 応札者は別記様式1から別記様式3を提出すること。
- (2) 別記様式1には応札者記入欄に応札者自らが該当点数を記入し提出すること
- (3) 資料は、次に従い作成すること。
 - ① 施工実績
別記様式2に記載すること。記載する同種の工事の施工実績の件数は1件でよい。
 - ② 工事成績
評価基準は、宮城県工事成績点数を準用する。
 - ③ 配置予定の技術者
同種の工事の経験及び申請時における他工事の従事状況等を別紙様式3に記載し、資格等を証明する書類として資格証及び監理技術者講習終了証の写しを提出すること（監理技術者資格者証については、裏面の写しも提出すること。）。記載する同種の工事の経験の件数は1件でよい。
 - ④ 契約書の写し
①及び③の施工実績として記載した工事に係る契約書の写しを提出すること。
契約書の写しは、工事名、契約金額、工期、発注者、請負者の確認できる部分のみでよい。
 - ⑤ 除融雪作業による活動の実績
除融雪作業による出動の実績の有無を記載すること。なお、実績がある場合は当該実績を証明する契約書等の写しを提出すること。
 - ⑥ 防災による活動の実績
防災による出動の実績の有無を記載すること。なお、実績がある場合は当該実績を証明する書類等の写しを提出すること。